

## 目標達成計画

作成日：平成30年4月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への家族の参加が無く、利用者についての話し合いが行われていない。行政・福祉関係の参加はあるが、地域の参加が殆どない。話し合い内容がホームの運営状態や行政関係が中心になっている。	家族・地域の参加を促し、利用者・地域の事を話し合っていけるように。地域情報を的確に得て、地域行事に参加できるように。	他の家族への参加を依頼(3月に2名の参加を依頼し、承諾を得た)・・・3月の運営推進会議には1名参加。年度替わりになり地域役員への参加依頼を行っていく。	3～6ヶ月
2	10	利用者の状況は面会時・ケアプラン説明時に報告・意見交換を行ってはいるが、運営推進会議・行事参加及びホーム便りが無いため、運営に関する事は特にお知らせする事が出来ない。	運営推進会議や行事への家族参加を要望し、ホームの現状及び取り組みを理解して頂くように努力をしていく。	運営推進会議・行事への家族参加依頼を行っていく、ケアプラン説明以外でも、話を聞く機会を多く取り入れていく・・・できればホームだよりの発行を行っていく。	3～6ヶ月
3	6	身体拘束等については、拘束をしないケアを心掛けてはいるが、身体拘束に関する研修は法人代表のみで、他の職員の研修はない(職員会議の場に於いては十分話し合いが行われている)職員不足もあり、なかなか研修に人員を送る事ができない。	拘束をしないケアは今後も継続をし、専門知識習得のためにも、外部研修に職員が参加できるような体制を築き上げていく。	常に職員会議等の場に於いて、拘束を行わない事を前提として、ケアプラン作りに心掛けて話し合いを行っていく。機会があれば外部研修の参加を行っていく。	3～6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。